

教え子を再び戦場に送るな！

たたかいはこれから！

橋下維新7案一府解体・解消への道

「職員の首よりもイルミネーションが大事！」

弱者切り捨て、弱い者いじめの姿勢（知事）

府民に宣伝

府議会議員へのはたらきけ

強めよう

「大型開発続けます！」

箕面森町開発 160億円

安威川ダム 390億円

新名神連絡道路 471億円

すでにマスコミで報道されていきますように、組合との交渉が決裂（府労組連結成後、はじめて）知事は、人件費削減など、そのまま7月府議会に提案します。今後、府議会へのはたらきかけ（議員要請）や府民への宣伝が重要になっています。



### 借金原因には目をつむる

#### 借金増やしたおもな事業

開空2期工事 1140億円  
りんくうタウン 1789億円  
国際文化公園都市 312億円

オール与党だった歴代知事と府議会ですすめられてきました。

テレビで報道される交渉場面。一場面だけを取りあげて、橋下知事に好印象をもたすような報道です。

府労組連（大教組・府職労）の交渉を動画でみることができます。年収100万ほどの府立学校非常勤職員の雇い止め（解雇）について、知事の政治姿勢がハッキリ。是非、ご覧ください。

府職労のHPより 検索：「大阪府職労」

交渉場面はここでチェック！



2008年6月30日

NO. 421

〒561-0874

豊中市長興寺南3-5-2

TEL (06) 6865-3190 FAX (06) 6865-3191

Eメール zenkyo-toyonaka@tcct.zaq.ne.jp

Webページ

http://www.tcct.zaq.ne.jp/zenkyo-toyonaka/

# とよなか

全教豊中教職員組合

橋下知事の弱い者いじめ許さない！  
怒りの声を 広く府民に 共同を広げよう

橋下「行革」に対する「異議申し立て」  
236団体・300万筆を超える署名に

知事交渉直前の府集会  
6/20

府知事にも申す  
豊中のつどい6/21

南天満公園でおこなわれた大阪労連・府労組連の集会には一五〇〇人が集まりました。人件費削るな！府立の非常勤職員の首を切るな！と怒りの声。デモでは、強い雨の降る中、シユプレヒコールを天満橋周辺から最後は府庁へとおこないました。

ローズ文化ホールでおこなわれた集会には二七〇名集まりました。講演した中山徹（奈良女子大）さんは、維新プログラムで、府民・府職員への犠牲がかぶせられ、大型開発がそのまま残っており、大阪解体宣言であることがはっきりしたと指摘。



センチュリー交響楽団有志からのミニ演奏と訴え、ワツハ上方館長の特別報告。文化・芸術も大切にしたい橋下維新案を幅広い共同した運動でかえていくことが強調されました。

- 八重樫善幸（公明）  
561-0817 浜1-30-1-209
- 中川隆弘（民主）  
561-0834 庄内栄町5-1-14
- 堀田文一（共産）  
560-0033 蛭池中町3-9-22
- 大島 章（自民）  
561-0808 原田元町2-25-21-201
- 中岡裕晶（豊ネ）  
560-0084 新千里南町2-3-28-401

7月府議会が始まります。

います。百万筆をこえた府PTAの署名など、この間の府民の運動が一定の「改革」への変更を作りだして

みなさんに  
よびかけます。

その1 知事への手紙・ハガキ  
その2 府議会議員への要請  
要請行動

「報道ステーション」に出演した知事は、維新案を府職員も「しゃあない」そして、府民も「それなら、しゃあない」となっている。と全国ネットと発言。本当にそうなのでしようか。私たちの率直な声を届ける行動が、今、必要です。

その3 維新プログラム案へのパブリックコメント  
募集期間 7月14日まで  
郵送・FAX、インターネットでの意見提出も可。  
※詳細は、府のホームページに掲載



# 文科省

## 条件整備もせずに小学英語導入？ 現場教員にさらなる負担—— 中核教員研修

### 文科省が考える 実施までのプログラム

【平成20年・21年度】

#### ○中核教員研修

対象 小学校の代表教員 1人

原則 5日間程度

※すでに府は実施要項を示し、府教育センターでの午後からの研修を計画しています。

※21年度も別の教員1名に5日間の研修

【平成20年～22年度】

#### ○現職教員研修

- ・2年間で計30時間程度
- ・実施 一校内研修＝原則学校ごと
- ・指導者＝中核教員
- ・対象 すべての教諭など

専任・専門の教員配置  
をおこなえ！

府教委は5月22日付で市教委に対して、「小学校外国語活動中核教員研修について」という依頼文を送っています。  
これは、新指導要領での外国語活動をすすめるにあたって、「小学校教員が適切に外国語活動を指導できるようにするため」（文科省）としています。

こんな内容で、小学校外国語活動ができるのか？  
今年、来年と2年間、職場から選んだ中核教員に5日間の研修を受けさせ、その中核教員が指導者となつて、校内での研修を2年間で30時間程度おこなうというものです。

これで、すべての教員が子どもたちに外国語活動を教えることができるというところで、23年度からスタートしています。

### 新指導要領の前倒し？

小学校では二〇一一年、中学校二〇一二年度完全実施の指導要領ですが、文科省は「可能なものは前倒しする」としています。

- ・算、理の補助教材を配布
- ・「英語ノート」CDⅡROM作成

### ここが問題 改訂指導要領の学習を！

何がどのようにかわったのか学びましょう。各学校での教育課程づくりをすめましょう。  
全教が作成した討議資料（左）があります。



# 私たちのまら 豊中の歴史 地名が語る6

「穂積」

高市

光男（元豊中市・校長）

穂を積むという豊かな農村をイメージした地名である。

大和朝廷が、豪族を支配するしくみとして豪族に氏（名）を与え、複雑な階級姓（かばね）を定めた。穂積氏は大和の豪族で、「臣」（おみ）という高い位をもっていた。一族を各地に配し、経済的にも大きな勢力をもっていた。穂積氏が一族を配したところが穂積と呼ばれた。茨木市にも穂積という地名がある。

古代から続く地名であったが、明治21年町村制の施行によって、原田・勝部・利倉・上津島・南今在家と合併し南豊島村をつくり、穂積村は大字穂積として残った。昭和32年町名改正に服

部西町、服部寿町などに編制され、一部高速道路沿いに穂積の地名を残すだけとなった。

穂積の集落は、東西1km南北八百mの堤防に囲まれた輪中集落として知られている。これは洪水から村を守るために造られたもので、東は国道一七六号線敷地に取り込まれて形跡はないが、北は豊島小学校前道路、西は穂積百日堰から南に下る排水路の堤防として今も生きている。南は高速道路の北に沿って見え隠れしている。

囲堤の外からの水は防げるとしても、大雨が降ると内側の排水が極めて困難で一度び雨降れば、外側より内側の方が長く水浸しにな

るという問題をかかえていた。今は穂積ポンプ場が常時排水をし、地下水位も下り、住宅密集地となっている。

野田小学校の南側の野田堤は、島田堤につながり、その跡は今もはっきり見ることか出来る。島田の村はこの堤防に沿って南側にあり、家屋が並んでいた。典型的な堤防集落であった。穂積の堤と野田堤の間は低湿地で人家は一軒もなかった。学校が建ち高速道路が出来たのも、安い地価をねらったことだろう。

明治の地形図を見ると、天竺川がこの二つの堤防の間を上津島・庄本の方に流れていた時代のあったことをうかがわせる。「摂陽郡談」で天竺川が「上津島橋村にあり」と書き、「撰津名所図会」が「水源稲野山より流て上津島椋橋を歴て三国川に入る」と記している。



穂積囲堤南側の一部（西穂積橋）

高市光男さんにお問い合わせしました「私たちのまち 豊中の歴史―地名が語る」の連載も今回で最終回。快く原稿依頼を引き受けてくださいました。使用した写真は、現地に行つて撮られたものです。こうした姿勢は学ぶ点がたくさんあります。

連載を楽しみにしているとの声もよせられました。私たちの勤める豊中のことでまだまだ知らないことがたくさんありそうです。

(M)